

令和 7 年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	T A C井出山スポーツパーク					
所在地	生駒市小平尾町1766番地・956番地1、東山町201番地21					
指定管理者名	株式会社 東京アスレティッククラブ	指定期間	開始日	令和	7年	4月1日
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和	17年	3月31日
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 10年のうち 1年目			
設置目的	市民の体育及びレクリエーション、社会体育の振興など					
主な実施事業等	・TAC井出山スポーツパーク（屋内温水プールきらめき・体育館・グラウンド・テニスコート）の維持管理・運営 ・屋内温水プールTACきらめきを活用した会員制スポーツクラブの会員や、公共施設としての都度利用者への各種サービスの提供					

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
きらめき（会員利用人数）	人	91,064	83,908	97.1	会員から一般利用への利用方法の変更が多数あり
きらめき（一般利用人数）	人	21,323	26,120	108.8	会員から一般利用への利用方法の変更が多数あり
体育館（会議室含む）	人	14,521	17,634	97.3	
グラウンド	人	12,706	10,979	100.7	
テニスコート	人	43,672	31,199	80.2	

3 事業収支

		事業計画	事業報告（実績）	（参考）前年度実績
収入計	A	156,796,000	143,238,964	115,255,842
	指定管理料	21,161,000	20,300,413	0
	利用料金収入	66,765,000	68,910,980	105,905,570
	自主事業収入	67,137,000	53,279,702	9,310,850
	その他	1,733,000	747,869	39,422
支出計	B	156,796,000	156,044,985	133,545,489
	指定事業費	112,137,000	110,322,015	100,535,318
	うち人件費	54,804,000	54,804,000	60,609,000
	うち再委託料	9,842,000	8,047,710	39,926,318
	自主事業費	44,659,000	45,722,970	33,010,171
事業収支	A-B	0	-12,806,021	-18,289,647
利用料金比率	C/A	42.6%	48.1%	91.9%
人件費比率	D/B	35.0%	35.1%	45.4%
再委託費比率	E/B	6.3%	5.2%	29.9%
補足説明（必要に応じて記入）				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無		有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他（直接ヒアリング）
実施結果	意見内容等			対応実績等
	・スタジオレッスン待ちで並ぶようになっているが、ある方が靴のみ置いて並んでいない、何とかして欲しい。 ・プールの水が濁っている様に見えるが大丈夫か。 ・暑くなって来て以前はスクールの時間中、簡易テントを立ててくれていた。			・参加台帳にお名前をご記入いただく方法に変更。 ・ご利用人数が増え、水質保持のための逆洗などの回数を増やし対応。該当のお客様に水質検査の資料をご確認いただき納得。その後、館内に同検査資料が出次第毎月掲示。 ・テニススクール指導員にテントを立ててもらおう事とした。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
コロナなど様々な制限がなくなり、事業提案書および年度事業計画書に基づき適正に運営できた。	
市の評価	
指定管理者として全国で数多くの施設の管理運営をされており、そのノウハウを活かしマニュアル化された適正な管理運営業務に努められた。また、応募時の事業計画書に則り、他の市内体育施設管理者とも調和を取りながら適切な管理運営がなされた。	
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
計画に基づき、様々なイベントを実施し市民の利用機会を拡大できた。会員以外の方も参加できる教室を体育館会議室にて実施。	
市の評価	
会員のみならず、会員以外の方も平等に利用していただける機会を確保していただけている。また、関係団体と協力・連携し、利用者の拡大を促進していただき感謝している。	
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
利用者の意見を取り入れたレッスンプログラムの提供できた。様々なイベントを実施し、たくさんの方に喜んでいただけた。意見に対しても適切に対応し、大きなトラブルには至らなかった。	
市の評価	
ジムのプログラムなど利用者の意見を取り入れ、実践しているため、利用者から高い評価を得ていると感じている。施設内で発生した事故にも独自のマニュアルに従って迅速に対応をしていただいている。また、体育館等においても問い合わせの対応が迅速に行われている。	
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
電気はデマンドコントロールをして電気代の削減。特に電気使用が増える冬場に夏季の少ない状況を維持し高騰する電気代の削減に取り組んだ。また、水道については継続して節水装置（JET）による水道使用料の削減等に取り組続き取り組み、水光熱費削減のため日々の使用箇所、使用頻度を調整し削減に努めた。	
市の評価	
電気代や水道代の高騰等に伴い、経費削減に向けた取り組みが実施されている。また、利用者に不快な思いをさせない程度での節電等の実施が引き続き行われていた。	
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
定期的な折込チラシ、体験キャンペーン、短期水泳教室等により会員を獲得。一般利用者についてもホームページなども活用し広報、イベントチラシ等により利用者の増加を図ったが、コロナ禍以降会員数は減少したままであり、収入の回復には至らなかった。	
市の評価	
コロナ禍以降生活スタイルの変化等により会員数が減少する中、広報活動や短期教室などで会員獲得に尽力いただいた。	
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
時期に応じた適正な人員配置ができた。年間で研修も計画的に実施し、職員の能力向上に努めた。広報掲載・折込チラシに加え、生駒市様にもご協力をいただき「すぐる」にも掲載を実施し、広く施設の周知に努めた。小中学校ともしっかり連携した事業運営を実施できた。	
市の評価	
接遇研修、設備研修、救急法訓練（AEDを含む）、避難訓練や避難誘導を適切に実施し、不測の事態に備えて職員の能力向上に取り組んでいただいた。市事業である「小学生水泳大会」や「障がい者（児）施設開放事業」の運営にご協力いただき感謝している。	
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
本年度より子ども対象のスクール事業を自主事業とした。利用者サービスの一環で各種イベントを実施。運動を始めるきっかけ作りや目的・目標設定のきっかけ作り、利用者と従業員のコミュニケーションを図るなど様々な目的に合わせイベントを実施した。オリンピック招致イベントとして実施した水泳イベントについても、大変好評であった。	
市の評価	
TAC井出山スポーツパークの中心的な施設である「屋内温水プールきらめき」でのスクール等を開催していただいた。例年と同様、利用者のニーズに合わせた多岐にわたるイベントを企画していただき、老若男女問わずたくさんの方の運動機会の創出に貢献いただいている。	

	安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）		
	指定管理者による自己評価		
	本社発信の個人情報研修資料により個人情報研修は定期的を実施。その他、危機管理マニュアルに則り、従業員研修を実施し、適切に対応できた。また、トレーニングジムやプールの事故発生に備え、従業員の救急法や救助等の監視研修や消防訓練の研修も実施できた。		
	市の評価		
サービスの安定的な提供（安定性）	事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）		
	指定管理者による自己評価		
	コロナ禍以降の会員数や利用者数の減少による収入減となっており、生駒市より施設の維持管理経費をいただき事業を継続することができた。まだまだコロナ禍前には戻っていない現状である。		
	市の評価		
	会員数や利用者数の増加を促進するような体験会やイベント等にご尽力いただいた。また、利用者を第一に考えた施設管理を心がけていただいた。		

6 指定管理者の財務の状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
資産	4,839,988,149	4,998,573,717	5,120,754,995
流動資産	1,978,727,894	2,087,632,316	2,224,678,638
固定資産	2,861,260,255	2,910,941,401	2,883,068,373
負債	4,804,091,289	4,907,595,785	5,015,643,380
流動負債	1,101,071,359	1,269,855,855	1,460,550,450
固定負債	3,703,019,930	3,637,739,930	3,555,092,930
純資産	35,896,860	90,977,932	105,111,615
資本金	50,000,000	50,000,000	50,000,000
売上高	4,847,448,298	5,327,561,646	5,444,296,741
経常利益	41,496,796	72,765,646	35,568,576

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
自己資本比率 純資産/資産×100	0.7%	1.8%	2.1%
負債比率 (流動負債＋固定負債)/純資産×100	13383.0%	5394.3%	4771.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	7970.8%	3199.6%	2742.9%
流動比率 流動資産/流動負債×100	179.7%	164.4%	152.3%
固定長期適合率 固定資産/(純資産＋固定負債)×100	76.5%	78.1%	78.8%
総資産回転率 売上高/資産×100	100.2%	106.6%	106.3%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.9%	1.5%	0.7%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価	
コロナ禍以降、収入・会員数の減少から回復へ至らず、今年度も厳しい1年であった。今後もさらに広報活動を充実させ、会員獲得に臨んで参ります。また、利用者に満足いただける接客対応のサービスや様々なイベントを実施し、運動を始めるきっかけづくりの提供に努めていきます。 今後も生駒市のスポーツ振興の一助となるような取り組みを図り、より良い施設作りに努めてまいります。	
市の評価	
自主事業のほか、市内総合型地域スポーツクラブや他の市内体育施設指定管理者との連携を図っていただき、本市のスポーツの発展に寄与いただいていると感じている。上記にあるように収入・会員数の回復が課題であるので、様々な工夫を凝らし、収入・会員数の回復に努めていただきたい。修繕等もすぐに報告をいただいております、利用者への迷惑を最小限に抑えられていると感じている。今後も、市スポーツの更なる発展に寄与いただけるよう期待している。	